

サークル・サークル

Vol.73

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

市ソフトテニス協会

メンバー15人(11月末現在)
代表：工藤 春美＝田頭＝

◎結成何年目？きっかけは？

昭和50年に結成しました。当時は有志が集まり楽しくクラブ活動を続けようということで始まり、47年続く活動になりました。

◎活動の内容は？

ウォーミングアップを行い、乱打そしてゲームと、毎年出場している県民大会で上位入賞を目指して頑張っています。

◎活動の魅力は？

初めはラケットにボールを当てるのが難しく感じるかもしれませんが、練習を積むごとに狙った場所にボールをコントロールできるようになりま



ウォーミングアップをするメンバー



す。相手との駆け引きの面白さと勝利の喜びを感じることができるのも魅力です。

◎活動をして感じる効果は？

試合で思っていた結果が出せないときでも、声を掛け合い励ましたり、自分自身を鼓舞したり、チームワークやメンタル面でも強くなれると感じています。

◎今後の目標は？

県民大会ソフトテニス競技の市対抗の部で、男女とも入賞を目標に日々練習をしています。またスポーツ少年団や中学校でのコーチも行い競技人口の増加を目指しています。

◎活動日時・場所は？

5月から10月上旬は毎週火曜日、平館ふれあい広場テニスコートで、10月下旬から4月までは毎週土曜日総合運動公園体育館で午後7時から9時まで練習しています。

■問い合わせ先 市ソフトテニス協会事務局佐々木 仁または市体育協会(☎ 70-1600)

これまで移住相談を受けってきた中で、相談者から「雪のある暮らしを知らないの、冬の八幡平市は未知の世界」という声が多く寄せられました。Uターンして初めての冬。雪景色の美しさや雪かきの大変さなど暮らしているから

本格的な雪の季節になり、家で飼っている北海道犬は雪が降って喜んでるように見えました。また先日、岩手朝日テレビで毎週土曜日午前7時30分から10時45分まで放送中の「のーのーいわて」の収録が市内で行われ、番組MCの天津木村さんと不動の滝など市内の名所を巡るなど貴重な体験をしました。



今月の担当
岡堀 真麻 さん



国体の会場にもなる矢神飛躍台で天津木村さんと記念撮影

こそのわかる日常の八幡平市を「地域おこし協力隊インターン」として12月から1月まで一緒に活動する新しい仲間たちと八幡平市移住定住情報サイト「はちまんたい通信」で発信したいと思っています。

2月には「いわて八幡平白銀国体」が開催されますし、雪に関係するイベントも多くあります。凍結した路面での運転に気を付けながら取材し、この時期にしか味わえない雪景色を見に行きたいと思っています。

地域おこし協力隊だより

Vol.104